

理解促進部会

取組期間：令和4年7月～6年4月

報告書記載者：札幌市自閉症・発達障害支援センター 大館 美奈子

部会長：札幌市自閉症・発達障害支援センター 大館 美奈子

令和5年度の重点取組

- ・当事者の方の社会参加が妨げられやすい実際の場面についてピックアップする方法を検討する
- ・コロナ禍のため、新規の取組はせず、おがるの啓発イベント（発達障がいセミナー、おがる・親の会共催研修）へ参画し、機会の拡充を行う

活動概要

年2回会議を開催

- ・一般身体科の医療受診場面についてのアンケート調査を実施
- ・おがるの啓発イベント（発達障がい講座セミナー、おがる・親の会共催研修）に参画した

抽出された課題

発達障がいのある方々が日常的に社会参加が妨げられやすい場面として、今年度から一般身体科の受診場面を取り上げていくこととしている。まずは現状の把握としてアンケート調査を実施。また、周知用のコンテンツとしては、一般的な内容と、より深く知りたい人用に分けるなど、目的応じたものを作成していく必要性がある。

課題解決に向けた次年度の取組予定

- ・アンケートの結果をもとに、医療従事者向けのコンテンツを作成準備をする
- ・おがるの啓発イベントへの参画